

たんぽぽ

2019.8

TANPOPO
MEITOKU GIJUKU
NEWS LETTER

「第28回まんが甲子園」(全国高等学校漫画選手権大会)の予選審査が6月20日行われ、明徳義塾は3年ぶり4回目の本選進出を決めました。国内242校・海外28校が応募し、審査を突破した33校(うち海外3校)が8月3・4両日、高知市文化プラザ「かるぽーと」を主会場に開催される大会で、世界1を目指して激戦を展開します。



全国大会に出場するマンガ部のアンニエンさん(左/5特進II ベトナム出身)とキャブテンのブラウバンさん(6年特進I タイ出身)。予選作品テーマは「スーパーボランティア」。審査員のプロの漫画家の先生から『リスの表情が抜群にうまい。他にはない自分たちの絵を持っている』と高評価を得ました。



「まんが甲子園」
3年ぶり出場!!

新校長に奇本氏

吉田圭一 塾長



さきもと
奇本宏明 校長



奇本宏明・校長代理が4月1日付で新校長に就任しました。1992(平成4)年以来、校長を務めて参りました吉田圭一・前校長は新設された塾長に就任し、学校運営の統括を担務とし、校長を補佐します。

奇本校長は大阪府吹田市出身、1971(昭和46)年生まれ。関西外国語大英米語学科卒、西オーストラリア州立エディスコーアン大学大学院準修士修了。2004年国際交流部長、2005年から校長代理などを歴任しました。

(12・13面)

(6・7面)

新しい先生、紹介します!

(8・9面)

寮長さん全員集合!

学長からのメッセージ
(天理大・永尾教昭学長)

寄本校長が中国の教育事情視察



寄本校長が中国の張家港・青島両市の先進的な教育実践校3校を相次いで視察し6月16日には、楽余高級中学（張家港市／朱曉波校長）と今年初の姉妹校提携を結びました。訪問校はいずれも生徒1500人規模で約80%の生徒が寮生の進学校です。

楽余高級中学は最新の天体望遠鏡が備えられるなど積極的な科学教育で定評のある高校。姉妹校提携式では今後、生徒の相互交流と教員の交換研修の実施などを話し合いました。

四国の大学生らが留学生と交流



愛媛大学など四国4県の大学で学ぶ中国・ベトナム・韓国・台湾出身の留学生8人が5月12日に来校し、研修会館を会場に6年の明徳留学生たちと交流しました。

来校した大学生らは奨学団体「ロータリー米山記念奨学会」から支援を受けているメンバーで、来校は3回目。大学入試の体験や異文化理解の苦労などを詳しく報告し、この後は出身国別に小グループで懇談。特に明徳留学生の進学相談には体験を通じたアドバイスを丁寧にしてくれ、有意義な時間を過ごしました。

「防災教室」開催



総合コース高校生と中学生を対象とした「防災学習」が5月13日、体育館で須崎市防災課と同市消防局担当者を講師に招いて開かれました。

「地震発生時は、身の安全を第一に確保し、安全が確認されたら周りに何もない広場などに速やかに避難することが最も重要」と過去の震災映像を交えながら呼びかけました。

会期中には成安造形大学の講師が『すかし描き』制作を指導するワークショップも開かれ、部員たちは熱心に創作活動に取り組みました。

和太鼓部が韓国姉妹校・国際高へ友好訪問



韓国姉妹校の国際高校（光州廣域市）へ和太鼓部の生徒9人が5月20日から3泊で同校を訪問し、「韓中日青少年文化交流会2019in光州」に参加。中国ホウチャン高校を加えた3校の生徒たちが文化交流で友好を深めました。

和太鼓部が力強い演奏で観衆を魅了したほか、国際高がテコンドー・K-popを、ホウチャン高が伝統舞踊などをそれぞれ披露しました。

和太鼓部のメンバーは、レストランやおしゃれなカフェが立ち並ぶ若者の人気スポット「忠壯路」を散策したり、日本へ漢字を伝えた人物とされ「古事記」にも名が残る王仁（わに）博士遺跡を見学し、見識を深めてきました。



美術部展覧会



「美術部展覧会」が5月11日～6月5日、須崎市青木町の古民家ギャラリー「まちかどギャラリー」で部員の作品40点を展示して開催され、詰めかけた市民の目を楽しませました。

会期中には成安造形大学の講師が『すかし描き』制作を指導するワークショップも開かれ、部員たちは熱心に創作活動に取り組みました。

入学式を挙行

平成31年度中学・高等学校入学式が4月10日、体育館を会場に挙行され、中高235人の新入生を迎えました。

寄本校長が式辞で「与えられた能力をフルに発揮し、ベストを尽くして使命感に燃える!」と明徳生の理想像を訴えて激励。続いて、在校生代表の笹岡ケイトエバンさん（6年特進I）が「伝統の上に新しい風を一緒に吹かせていくこう」と呼びかけました。

これに応え、新入生代表 福島玲音くんが「明徳生に相応しい生徒になれるよう努力します」と元気いっぱいに誓いの言葉を述べ、温かい拍手に包まれました。



姉妹校生徒が続々来校



海外姉妹校の生徒らが続々来校し、明徳生と交流を深めました。

中国・崇真中学の生徒20人が4月16～19日、オーストラリア・TASの生徒16人が同22～24日、タイ・タマサート中学の生徒19人が6月1～14日の間、それぞれ滞在。午前中は主に日本語の授業を受け、午後からは華道・茶道・習字を体験。休日には龍河洞や高知城など観光を楽しみ、タマサートの生徒たちは、かまぼこ作りや室戸でドルフィン体験もしました。



中1生が「いのちのレッスン」



大型連休を前に、中学1年生を対象とした「いのちのレッスン」が4月26日、研修会館で寄本校長と畔地教頭を講師に招いて開催されました。

寄本校長は入学式で紹介した明徳生の目標「与えられた能力をフルに発揮し、ベストを尽くして使命感に燃える」を全員で唱和し、仁愛の心・主要科目の徹底学習・グローバルな対応力の修得を呼びかけました。

畔地教頭は創立者・吉田幸雄先生の言葉「一刻生涯」の意味を説明し、「夢を叶えるためには一瞬々々を大事にしなければならない。その構えを大切にして充実した意義のある明徳生活にしていこう」と訴えました。

保護者研修会を開催



今年度の保護者研修会が6月22日、研修会館に保護者約200人が参加して開かれ、吉田圭一塾長が「明徳の歩み」と題して講演しました。

吉田塾長は明徳創立の経緯や苦労話をユーモアたっぷりに披露した後、世界的プロゴルファー 松山英樹（2010年卒／32期生）をはじめ国内有力企業の第一線で活躍する卒業生の共通点として「彼らは、明徳卒業後も親への感謝の気持ちを忘れたことはないと話している」とのエピソードを紹介。「これからも知恩・感恩・報恩の心を明徳教育で醸成ていきたい」と話しました。

ゴルフ 福住修選手(5年C)が高知県アマ選手権連覇 四国アマチュア選手権は岡田晃平選手(6年C)が連覇



高知県アマチュア選手権兼四国アマチュア第二次予選(スカイベイGC)は4月18日に最終日を迎えた。福住修選手が通算22アンダーの驚異的なコースレコードで連覇を果たしました。高校生の大会連覇は初めての快挙で、13打差の2位には一昨年優勝の岡田晃平選手が入りました。

また四国アマチュア選手権(愛媛県・松山GC)は5月31日に最終日を迎えた。岡田晃平選手が14アンダーでトップを守り、連覇を果たしました。高知県選手の連覇は同大会史上初で、2位には4打差10アンダーの福住修選手が入りました。5位の亀井庸生選手(6年C)選手とともに明徳勢3人が7月のアマチュア選手権大会の出場権を得ました。



ソフトボール 全国私学男子大会(高校)で優勝



全国7地区の代表20校が参加して愛知県で開催された全国ソフト私学男子大会(3月27~29日)で、明徳義塾は決勝戦で上宮(大阪)を3-0で下して優勝。全4試合すべてを無失点で勝利し、見事な完勝で日本一に輝きました。

たんぽぽシアターで、 「英語劇」

国際演劇クラブの「英語劇」が6月8日、本校「たんぽぽシアター」を開催され、約80人の生徒が鑑賞に訪れました。

演目はシェークスピア原作の喜劇「Love's Labour's Lost」(恋の骨折り損)。国王やその友人らが「ひたすら勉学に励むために3年間恋愛禁止」の誓いを立てたのですが、その顛末は如何に…ユーモアたっぷりの熱演に会場から笑い声や歓声がわき起きました。



鯨舟競漕大会に 今年も留学生チームが参加



捕鯨の歴史と鯨の食文化の継承を目指した「第32回土佐室戸鯨舟競漕大会」(主催:マリンフェスティバル室戸実行委)が7月14日、室戸岬漁港新港を会場に開催され、明徳義塾は「古式鯨舟レース」に2チームが出場、大声でリズムをとりながら一生懸命に櫓をぐるぐるに会場から大きな声援が送られました。

明徳チームは「NIPPONクラブ」「猪突猛進 進進進!!」で、留学生で構成するNIPPONとJAPAN両クラブのメンバーが主体。古式レースは、櫓は使わず櫓8本で、500㍍のタイムを競うレース。

雨が時折降る悪天候の中、古式レースには7チームが出場。地元の室戸高チームが風の影響で操舟に失敗して棄権したものの、明徳チームは完走し「猪突猛進」が4位、「NIPPON」が6位になりました。

元横綱・朝青龍さん、 来校



元横綱・朝青龍(タグワドルジ/モンゴル出身 1997年入学)さんが5月22日来校し、約20年ぶりに朝礼に出席。マイクを握って「明徳義塾での厳しい生活習慣は自力できる精神力をきたえてくれる。寮生活は勝手気ままが許されないが、高校時代に苦労や辛抱することを日々学ぶことは、とても大切」と呼びかけました。

長男の入学に合わせての来校で、ジャミヤンドルジ君(1年2組)は本人の希望でバスケットボールに所属。今後について父親のタグワドルジさんは「相撲に関心を持つようになれば、相撲にもチャレンジさせたい」と話していました。

「春の交通安全運動」に ボランティア参加



須崎警察署が5月10日に主催した「春の交通安全運動」出発式に、和太鼓部とマンガ部の生徒計20人が参加し、市民に「交通ルールを守る 命を守る」「飲酒運転ストップ!」「車の運転に思いやりと譲り合いの気持ちを」と訴えました。午後からは空手部と剣道部の生徒30人が須崎署に『体験入隊』し、パトカー車内の仕組みを見学したり、署員から『鑑識』方法の指導を受けました。

出発式は和太鼓部の力強い演奏で、幕開け。須崎市のゆるキャラ「しんじょう君」とともにパトカーの出発を見送りました。マンガ部は交通安全を啓発するイラストを制作し、北村徳浩署長らと一緒にマルナカ須崎店で、買い物客らにチラシを配って交通安全を呼びかけました。

高校生が 「いのちのレッスン」



ESC(英会話クラブ)発足!

Meitoku's First English Speech Club (ESC)

In April this year, ESC has finally been launched. We are proud and happy to announce that we currently have thirteen amazing students in our club.

ESC has been created to coach students for speech competitions and also to help students improve their overall English skills. We would like our students to be able to practice English in a safe environment and to build up their vocabulary bank through various interesting activities. Students are also expected to be proactive and passionate in their own learning.

We look forward to all the exciting adventures we will be having together as a club. As Ralph Waldo Emerson once said "Life is a journey, not a destination." The same principle applies to our personal road. Never stop learning, never stop evolving, never stop being a better person.

Signed off with love,
Esther and Yuma



[日本語訳]

ついに始動! English Speech Club (ESC)!

今年4月、ついにESC(English Speech Club)が活動開始しました。13人の部員が集まつことをとてもうれしく思っています。

ESCはスピーチコンテストへの出場、英語力の向上を目的としたクラブとして誕生しました。顧問である私たちは生徒たちに安心した環境で英語力を向上させることができること、様々な活動を通じて語彙力を向上させて欲しいと考えており、生徒たちには積極的に学ぶ姿勢を期待しています。

米国の思想家、ラルフ・ウォルドー・エマーソンは「人生は目的地のない旅である」と言いました。同じことが私たちにも言えます。

生涯学び、進化し続け、人間性を育み続ける。ESCクラブをどうぞよろしくお願いします。

(ESC顧問:エスター・村上由真)

2019 第11回

寮長さん

言いたいコト、何でも
言っちゃって!

全員集合!



4寮

東 里映さん
(6年特進I／高知県)

寮長になって、みんなをまとめ
る事が大だと分かりました。
でも積極的に動けるようにな
ったし、素早い判断ができるよ
うになりました。これからもお互
いが声をかけて、ルールの
守れる寮にしていきましょう。
将来の夢…動物看護師



3寮

松下芽生さん
(6年特進I／京都府)

一生懸命やっていたら、みんな
が協力してくれて心が温かくな
りました。保護者からの電話の
取次ぎなどをして、話し方やマ
ナーを学び、将来に役立つこと
が身に付きました。
将来の夢…理学療法士



2寮

津野智郁さん
(6年C組／高知県)

留学生に説明をするとき、日本
語がなかなか通じなくて伝え
たいことが伝わらないことが大
変でした。みんなが協力して掃
除に取り組むともっと寮が良
くなると思います。

1寮

笠岡ケイトエバンさん
(6年特進I／高知県)

寮長として一つ一つの仕事が良い経験となっ
ています。学年間わざ沢山の人とかわることが
出来て嬉しいです。けじめをつけて、みんなで楽
しく過ごしやすい寮生活を送りましょう。
将来の夢…看護師



5寮

中村咲稀さん
(6年C組／高知県)

寮長になって、今まで関わっていなかった先生や生徒と
たくさん話すようになったことが良かったです。ただ、部
活と違って指示しても行動してくれないところが一番大
変です。

将来の夢…スポーツ関係の仕事



6寮

鈴木千鶴さん
(6年英語／神奈川県)

自分がしっかりしないとみんなも動かないとい
うことが寮長になって分かった。これまでの寮長さんの大変さを知
ることができました。大きな声で挨拶していきましょう。
将来の夢…英語を使って働く



7寮

清本百華さん
(6年特進I／大阪府)

部活と勉強と寮長の仕事を両立していくこ
とが大変でした。でも、以前よりみんなと接
することが多くなって友達が増えたことは
良かったです。
将来の夢…公務員



8寮

船場清華さん
(6年中国語／青森県)

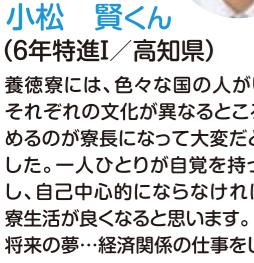
みんなをまとめていくのが大
変です。ONとOFFの切り替
えや、ルールをしっかりと守つ
てみんなで楽しい寮生活を送
っていきましょう。
将来の夢…教師



西田龍生くん
(6年B組／奈良県)

寮長になって周りの人の様子が見れるよう
になったと思います。休みの日でも寮の仕事
をしなければいけないのが大変です。寮が
もっと良くなるためには、一人ひとりの意識
しかないです。

青雲寮



12寮

小松 賢くん
(6年特進I／高知県)

養徳寮には、色々な国の人があります。
それぞれの文化が異なるところをまと
めるのが寮長になって大変だと思いま
した。一人ひとりが自覚を持って行動
し、自己中心的にならなければもっと
寮生活が良くなると思います。
将来の夢…経済関係の仕事をしたい



13寮

乾蓮太郎くん
(6年C組／高知県)

1階から4階までの全てを見なければい
けないので、掃除などの見回りが大
変です。でも、空手部のみんなも手伝って
くれています。寮長、班長、班員の組織
をしっかりと、それそれが役割を自覺
して行動すれば寮生活がスムーズにな
ると思います。
将来の夢…人のためになる仕事をする



14寮

井植啓徳くん
(6年特進I／大阪府)

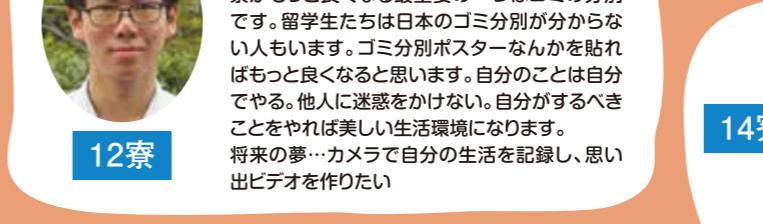
同じ階の全ての人と良い関係を作
っていくことが少し大変だった。
でも、そのおかげでコミュニケーション力が向上したと思いま
す。ゴミをしっかりと分別してください。
将来の夢…音楽の先生



15寮

永瀬颯貴くん
(6年B組／大阪府)

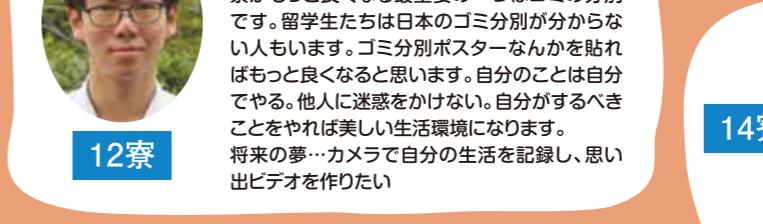
人に指示することやまとめることが苦手だった
けど、寮長になってそのようなことをする機会
が多くなって、出来るようになったことが良
かったです。洗濯が終わったら早く取りに来て欲
しい。そうすると誰のかわからぬ洗濯物は減
るので。
将来の夢…決まっていません



16寮

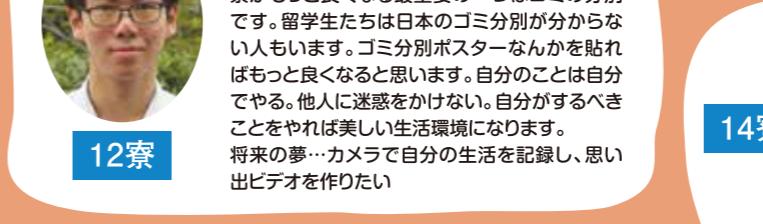
曹 洪翎くん
(6年D組／中国)

朝礼や夕礼の集合が遅く、部屋に呼びに行
くのが大変です。これまでに経験したこと
がないので、人生の勉強になっています。
将来の夢…先生



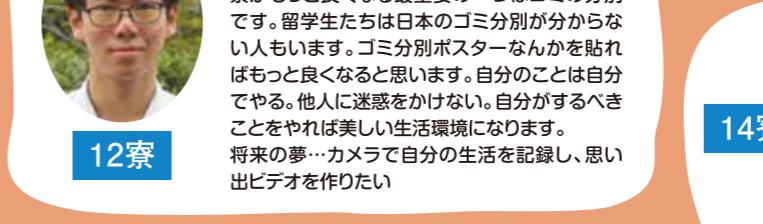
17寮

青風寮



18寮

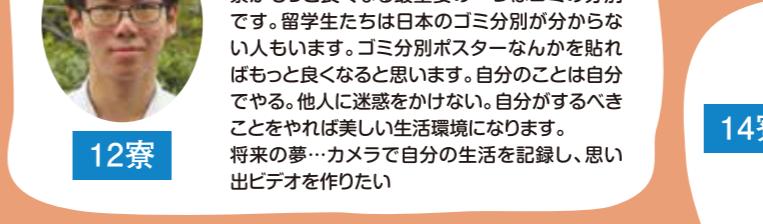
種智院



19寮

麻田優人くん
(6年C組／大阪府)

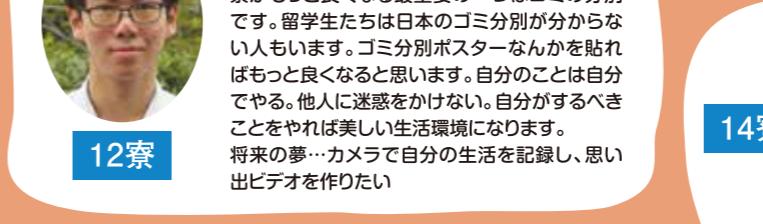
自分は朝が弱いので、早めに起きて
寮生を起こすのが大変でした。みん
なをまとめるの大変さを知ること
ができた良かったです。時間
厳守。朝礼、夕礼に早めに準備して5分
前に来るようにしてください。
将来の夢…消防士



20寮

藤木大輔くん
(6年中国語／兵庫県)

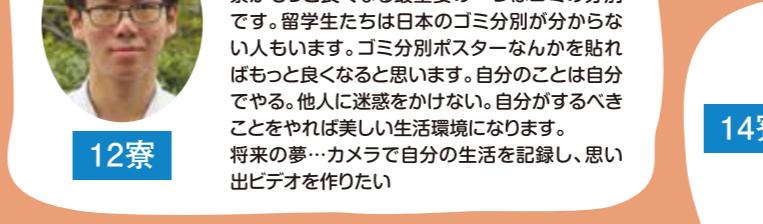
寮長になって大変だったことは、朝礼や
夕礼での当番です。人前で話すことが今
まであまりなかったので緊張してしまう
からです。でも責任ある立場に立たせて
もらえて感謝しています。
将来の夢…未定



21寮

奥田文太くん
(6年C組／広島県)

色々な国の留学生がいて、言葉も習慣も違うの
でまとめていくことに苦戦中です。寮長になって
良かったことは、点呼や朝礼など人前で話す機会
が多くなったので、人前でハキハキとしゃべれる
ようになれたことです。



22寮

前田悠貴くん
(6年C組／愛知県)

人に指示することやまとめることが苦手だった
けど、寮長になってそのようなことをする機会
が多くなって、出来るようになったことが良
かったです。洗濯が終わったら早く取りに来て欲
しい。そうすると誰のかわからぬ洗濯物は減
るので。
将来の夢…プロゴルファー

世界を知り、
視野を広げ、
社会に貢献できる
人材に。

天理大学には、建学の精神に基づく、「宗教性」「国際性」「貢献性」という3つの柱があります。現代社会で「国際性」を育むには、宗教への理解は不可欠です。「宗教性」とは人知を超えた存在を敬い、命に感謝の気持ちを抱くことでしょう。そして、世界を見渡せば、貧困やテロの脅威にさらされる人たちがいます。他者のために役立ちたいという「貢献性」が、おのずと芽生えてくるはずです。本学でこの3つを修め、社会の発展に寄与する人材になってほしいと願っています。

天理大学は、あなたが新たな知を発見し、社会の諸問題を解決する力を磨くための「ツール」をたくさん用意しています。90余年にわたり培われた教育実績、国宝や重要文化財などを多数収蔵する図書館、参考館という名の博物館、活発なクラブ活動。そして、充実した国際交流活動。本学は、海外46大学と提携を結び、ニューヨークとパリに分校を設けています。在学中に一度は、海外に出てみませんか。日本の常識が、世界の常識ではありません。それを実体験として知ることで、視野は広がり、大きく成長し、将来に何をなすべきかがきっと見えてきます。

激動する社会のなかで、伝統や「らしさ」は大切に守りながらも変化に柔軟に対応できる大学であるために——本学は、創立100周年に向けて「天理大学ビジョン2025」を制定しました。さらなる進化を目指して、自治体や企業との包括連携、高等学校との連携など、新たな取り組みも進んでいます。これらの活動で得た成果を、本学は惜しみなく学生に還元するつもりです。そう、天理大学は、学生が主役です。ぜひ、この変革のダイナミズムと一緒に体感しましょう。そして、輝く未来をともに拓きませんか。

天理大学 学長

永尾 敬昭

天理大学 永尾教昭 学長

明徳生の皆さんへ



天理大学(奈良県)との「高大連携協定調印式」が5月29日、同大創設者記念館で行われ、寄本校長と永尾教昭学長が協定書に調印しました。永尾学長は「本学の建学精神と明徳義塾が目指す教育の方向性は同じ。今後一層、交流を深めていきたい」とあいさつ。寄本校長は「明徳創設者が天理を訪れ、天理教の教えを学んだことが明徳教育の根底にある。人的・知的資源の交流と活用を推進したい」と応えました。調印式には同大OBの川崎新也先生(英語)も参加しました。

創立100周年に向けて TENRI UNIVERSITY VISION 2025

天理大学ビジョン2025 自分を超えて、未来を拓く

天理大学は、1925(大正14)年に天理外国语学校として設立され、2025年に創立100周年を迎えます。建学の精神を継承し、さらに教育や研究、学生支援等の充実に努め、社会の要請に応える大学となるための指針として、「天理大学ビジョン2025」を宣言しました。

○建学の精神

親神(おやがみ)は、「陽気ぐらし」を共に楽しみたいと思召されて、人間世界を創造された。教祖(おやさま)は、この元なる親神(おやがみ)の存在と、世界一列きょうだいの真実を明かし、「ひながた」の道を通して、互いにたすけあう生き方を示された。本学は、教祖(おやさま)の教えに基づいて、「陽気ぐらし」世界建設に寄与する人材の養成を使命とする。

○育成する人間像

据るぎない信条を基盤に、多様な価値観に対する理解や世界の現状についての知識をもち、積極的に他者に貢献し、共生する社会の実現に向けて、考え方行動できる人間

○理念・使命

1925年に創設された天理大学は、2025年、創立100周年を迎える。この1世紀にわたる時間の中で、本学は社会状況の変化に対応しながら、建学の精神を揺るがすことなく、ここ天理の地で社会において有為な人物の育成に取り組んできた。本学が存在する意義・使命は、建学の精神にある「陽気ぐらし」世界建設に寄与する人材の養成である。

これを現代社会において言い換えるなら、あふれかえる情報とたえまない環境変化のなかで、思想や宗教などの精神文化への知識と理解をもとに、他者に貢献する心を持ち、自らの信念のもと、自分が何をなすべきかを主体的に判断し、能動的に行動のできる人間を育成することにある。

このような社会のなかでは、精神文化をはじめとする異文化への理解と寛容さは、重要な資質としてますます重要視されている。さらに、人を想い、人に寄り添うことのできる利他的な志をもつ人間も、近年の大きな災害を経験した今こそ、社会で重要な役割を担っている。

そのような思いを備える人間が今日の社会を支え、積極的に活躍することが求められている。それは本学の「宗教性」「国際性」「貢献性」という3つの柱と見事に合致する。

創立100周年を迎える2025年に向けて、建学の理念を基盤に、新たな時代の要請に適確に応える大学を実現し、未来を拓くことのできる人物を育成する。





屍人荘の殺人

(著:今村昌弘／東京創元社)

さき

6年C組／中村咲稀さん(高知県出身)

この本は、読書習慣のなかった私にクラブの後輩が薦めてくれた思い出の一冊です。

ミステリー愛好会の主人公葉村譲は、会長の明智恭介と同じ大学の剣崎比留子と、映画研究部の夏合宿に参加するために紫湛荘を訪ねます。1日目の夜に肝試しをしていると、想像できない事態に巻き込まれ、立てこもりを余儀なくされます。そこで突然起きる連続殺人事件を、閉ざされた空間の中で解決していきます。

なぜ題名が「屍人荘」になっているのか、考えながら読んでみて下さい。よくある推理小説とは少し違う、現実ではありえない話を書いてとても面白いです。この本との出会いがきっかけとなり、私は読書の面白さに気づきました。

今では、私のそばにはいつも本があります。



旅のラゴス

(著:筒井康隆／徳間書店)

社会科教諭(日本語コース)／濱田浩紀先生(高知県出身)

ラゴスという主人公が不思議な世界を旅する物語で、中編ですが訪れる先々で事件が起る短編集のような本です。

その世界観は、とても独特で、奇妙な世界をラゴスとともに旅をしている気持ちになります。冒頭の話では、出会った村人が集団移動、いわゆるテレポーテーションをする事を手伝い、それがきっかけで村人と触れ合います。そこで出会った少女との思い出がこの物語の芯となります。

そこから、盗賊に拉致されたり、宇宙船の知識を身に付け国王になったり、波乱万丈の人生を送ります。おそらく、読みだしたら止まることなく、最後までこの世界にどっぷりと浸かることと思います。

高校時代に、文字通りハマった作家が2人います。一人が五木寛之で、もう一人がこの本の作者筒井康隆です。筒井康隆は天才としか言いようがない。だいたい、その作者に作風というのが存在して、その作風に惹かれて、読者になるのが普通ですが、私は作風ではなく彼の作品の異様さに囚われたと思っています。

「にぎやかな未来」では気持ち悪い様相の主人公が会話しているだけの作品があったり、また、「ロートレック荘事件」では、最後に必ず「マジか!?'と驚くはずです。どれを読んでも、外れがない。全部作者が違うかと思うくらいの作品の相違があります。そういう本が、なんと798作品あるのです。やはり天才としか言いようがない。

また、高校の教科書に掲載する予定の作品で、文科省に“てんかん”という言葉の変換を求められ、表現の自由を守るために拒否し、断筆宣言をした気概のある人物でもあります。

高校時代にぜひ読んでほしい作家のひとりです。



転生したらスライムだった件

(著:伏瀬／web小説:マイクロマガジン)

6年特進II／胡聖豪くん(中国出身)

私が勧める『転生したらスライムだった件』は日本の小説で、名前を見れば分かるようにライトノベルです。

主人公は、最初の一話で通り魔に急に刺されて死んでしまいますが、よくありがちな展開で、転生して異世界で新生活が始まります。しかし、なんと転生したものがスライムだったのです。

その世界では、スライムは下等な存在でした。しかし、彼が転生したスライムは、なんと一口でドラゴンを呑み込んでしまうような生まれつきのチート(強者)で、スライムにしてはすごい知性を持つ異色なキャラクターとして活躍していきます。

私がこの本を勧める理由は、

- ①読みやすいこと。あまり深く考える必要がなく、キャラや背景などの設定を覚えなくても読み続けられる。
- ②面白い日常、熱い戦い、強者が戦闘力によって支配する世界なので、すごい能力を身につけたら一匹のスライムでも、各強敵に向けてどんどん進化して新しい仲間を入れて街を築く作れるようになります。
- ③人気の物語で、漫画やアニメ化もされていること。

以上のことから誰にでもなじみやすい作品だと思ったので紹介しました。

ラゴスという主人公が不思議な世界を旅する物語で、中編ですが訪れる先々で事件が起る短編集のような本です。

その世界観は、とても独特で、奇妙な世界をラゴスとともに旅をしている気持ちになります。冒頭の話では、出会った村人が集団移動、いわゆるテレポーテーションをする事を手伝い、それがきっかけで村人と触れ合います。そこで出会った少女との思い出がこの物語の芯となります。

そこから、盗賊に拉致されたり、宇宙船の知識を身に付け国王になったり、波乱万丈の人生を送ります。おそらく、読みだしたら止まることなく、最後までこの世界にどっぷりと浸かることと思います。

高校時代に、文字通りハマった作家が2人います。一人が五木寛之で、もう一人がこの本の作者筒井康隆です。筒井康隆は天才としか言いようがない。だいたい、その作者に作風というのが存在して、その作風に惹かれて、読者になるのが普通ですが、私は作風ではなく彼の作品の異様さに囚われたと思っています。

「にぎやかな未来」では気持ち悪い様相の主人公が会話しているだけの作品があつたり、また、「ロートレック荘事件」では、最後に必ず「マジか!?'と驚くはずです。どれを読んでも、外れがない。全部作者が違うかと思うくらいの作品の相違があります。そういう本が、なんと798作品あるのです。やはり天才としか言いようがない。

また、高校の教科書に掲載する予定の作品で、文科省に“てんかん”という言葉の変換を求められ、表現の自由を守るために拒否し、断筆宣言をした気概のある人物でもあります。

高校時代にぜひ読んでほしい作家のひとりです。

この小説は、今年の春に映画公開しており、知っている方も多いと思います。小説版もとても感動できるので、ぜひ読んでほしいです。



図書館戦争

(著:有川浩／角川文庫)

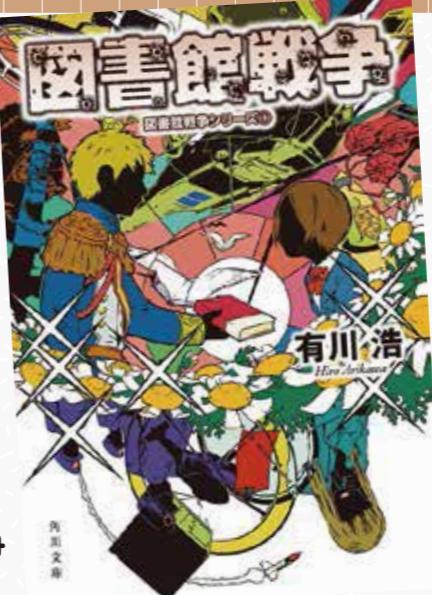
5年特進I／中平穂香さん(高知県出身)

図書館戦争は、「メディア良化法」によってたくさんの本が検閲されている世界で、本を守るために戦う図書隊員達の物語です。

この本では、「メディア良化法」によって「床屋」という単語が含まれているだけで、本を出版することが出来なくなるという理不尽な場面もあります。逆に、犯罪者が持っていた本が犯行の内容と酷似していたという本の危険性を感じさせられる場面もあり、本について深く考えていくことが出来ます。

アニメ化や映画化もしたとても有名な作品で、ハラハラするようなアクションとラブコメ要素がうまくミックスされており、飽きることがない内容となっています。普段本をあまり読まない人でも興味を持って読めると思います。

作者の有川浩さんは、高知県出身で他にも「県庁おもてなし課」や「植物図鑑」などの有名な作品をたくさん書いています。今回紹介した「図書館戦争」シリーズは、図書室に全巻そろっているので是非読んでみて下さい。



第28回



贖罪

(著:湊かなえ／双葉文庫)

6年英語／川本小春さん(大阪府出身)

この話は、ある女児殺害事件によりその後の人生が狂ってしまった4人の女の子達が、次々と起こす悲劇により、女児殺害事件の真相を明らかにしていくというミステリー小説です。

4人の女の子達は、犯人である男と言葉を交わしていたのにもかかわらず、誰一人として顔を思い出しが出来なかつたことから、殺害された女児の母親に責められてしまします。その重い十字架を背負ったまま、彼女たちは大人になり、別々の場所でそれぞれが事件を起こしてしまうという、悲劇の連鎖が続いているのです。

この本を読んで私は、言葉の重みというものを実感しました。この話の中で殺害された女児の母親が、まだ幼い女の子達に言った言葉が物語のキーとなるのですが、彼女達は、それを一生引きずって生きていき人生が狂っていくのに対して、殺害された女児の母親は、その言葉を気にしていないというシーンがあります。「口は禍いの門」というように、どんな言葉も慎重に話さなければならないと考えさせられました。

ドラマ化もされたこの作品は、驚きのラストで締めくられるため、何度も読んでも作者の描く世界観に引きつけられます。4人の女の子達が起こした悲劇や犯人の正体が気になる方は、是非読んでみてください。



君は月夜に光り輝く

(著:佐野徹夜／KADOKAWA)

6年C組／友草一誠くん(高知県出身)

大切な人の死から、どこか投げやりに生きている主人公・岡田卓也。高校生になった彼のクラスには「発光病」という不治の病で入院した少女がいた。

彼女の名前は、渡良瀬まみず。余命わずかな彼女には、死ぬまでにやりたいことがたくさんあった。それを知った岡田卓也は「それを僕に手伝ってくれないか?」と尋ねた。渡良瀬まみずは、「本当に?」と返した。この約束から、少しずつ彼の心は変化していく。

この小説は、今年の春に映画公開しており、知っている方も多いと思います。小説版もとても感動できるので、ぜひ読んでほしいです。



○メディアワークス文庫

新しい先生、紹介します。

今年度も新しい先生が仲間入り。
アンケートに答えていただく形で、自己紹介をお願いしました。

- 【アンケート項目】
- ①お金あげます。いくら欲しいですか
 - ②よく読む雑誌と好きな作家
 - ③工へへ…私の欠点
 - ④お気に入りのブランド
 - ⑤うどん派・そば派・ラーメン派・パスタ派?
 - ⑥明徳生にひと言!

辻村 優 先生 (日本語／高知県出身)

- ①その後が怖いので遠慮しておきます。
- ②穂村弘、エーリッヒ・フロム、岡田尊司
- ③何でも例えてしまいます。
あと、歌を歌ってしまうことです。
- ④Fruit Of The Room
- ⑤そば!! です
でもトマトパスタは蕎麦といい勝負です。
- ⑥あなたの周りにいる人はあなたにとって大切な人です。
あなたも、誰かにとって大切な人です。



植垣 航 先生 (体育／滋賀県出身)

- ①500円玉1枚で見られちゃうタイプです。
- ②ゼクシイで日々花婿修行中。。。ちなみに相手はおりません。
- ③こう見えて実は、サル顔なところ。
- ④NIKE
- ⑤全部好きで選べません。ご馳走なさい。
- ⑥私自身も明徳1年生です。
時に親として、時に頼れる体操のお兄さんとして、皆さんと共に成長していくたいと思います! よろしくお願いします!



岡野 由佳 先生 (保健室／埼玉県出身)

- ①35億♡
- ②よく読む雑誌は「JJ」とか「sweet」です。
好きな作家さんはとくにはいませんが、ドラマや映画のノベライズ本をよく読みます!
- ③超! 優柔不断です。(笑)
ごはん屋さんではなかなか注文が決まりません…。
- ④「NIKE✓」全身NIKEの日もあるくらい大好きなブランドです!
- ⑤うどん派! 学生の頃は毎日、「かけうどん大盛290円!!」食べていました~!
- ⑥「笑う門には福来る」
わたしの好きな言葉です。 どんなときでも笑顔でいれば幸せは寄ってきます。
でも、本当につらいとき、話は別です。いつでも保健室に来てください。
みんなの明徳生活がより良いものになるように全力でサポートします!



北岡 良基 さん (事務局／高知県出身)

- ①5億円ください。
- ②雑誌:特になし
作家:山田悠介が好きです。中学の頃からよくこの人の小説を読んでいます。
- ③優柔不断なところです。何事に対しても考え込んでしまいます。
- ④特になし
- ⑤ラーメン派です。特に豚骨が大好きです!
- ⑥辛いことも沢山あると思うけど、諦めずに頑張ってください。



深江 莉奈 先生 (英語／千葉県出身)

- ①100万円
- ②雑誌はそんなに読みませんが、たまに立ち読みでnon-noとか読みます
好きな作家は渋かなえ
- ③好きなものにはとことんお金を使ってしまう。
- ④INGNI Earth LOWRYS FARM
洋服ブランドがお気に入り。
- ⑤パスタ派。
イタリアン料理とか大好きです!
- ⑥努力は必ず報われる。
明徳生活に自由は少ないかもしれないけど、それを乗り越えた先にはいい未来が待っているはずです。どんなことにも全力で頑張れ!!



井川 翔太 先生 (体育／兵庫県出身)

- ①ありがとうございます。
2億円いただきます。
大切に使わせていただきます。
- ②ワンピース・尾田栄一郎
- ③よくいろいろなところに体をぶつけます。
- ④デサント
- ⑤ラーメン派です。豚骨ラーメンが好きです。
- ⑥頑張ることは当たり前。成功するのは男前。
失敗したなら頑張りたまえ!



中村 哲大 先生 (寮務／高知県出身)

- ①5円(御縁があればいいんです)
- ②種智院寮に毎朝届く高知新聞
「遺言」川上哲治
「考え方」稻森和夫
- ③落ち着きがない
掃除機依存症
- ④断然「しまむら」
- ⑤ラーメン派
(横濱家系ラーメン)
- ⑥明徳から世界へ羽ばたける
人材になれるように、日々精進しましょう。



武森 菜那 さん (事務局／高知県出身)

- ①欲しいものの全部買えるくらい欲しいです!
- ②読まないです。
- ③言い間違いが多いところです。(笑)
- ④olive des olive
- ⑤ラーメン派 なので学生時代ラーメン屋でバイトしていました!
- ⑥学生の時しかできない事いっぱいあります。全力で楽しんでください!



村上 由真 先生 (英語／大阪府出身)

- ①世界一周の旅ができるだけのお金をいただきたいです。
- ②学生の頃はよくファッション雑誌non-noを読んでいました! (アイドルグループ嵐の連載が目当てで)
- ③有川浩さん(「図書館戦争」の著者)の作品が好きで、よく読みました。
- ④緊張しやすく、人前で話す時、よく声が震えてしまいます…。
- ⑤洋服だとGLOBAL WORK、雑貨だとINOBUN
- ⑥「できるできないじゃない。やるかやらないか」。私が中学校3年間、部活の顧問の先生に言われ続けた言葉です。失敗しても頑張ったなら、頑張った自分を、成功したなら成果を出した自分をうんとほめてあげてください! Do your best in Meitoku!!!



小磯 昌汰 先生 (数学／福岡県出身)

- ①いくらでもほしいです!
- ②雑誌は読まないです。
- ③片づけができないです。
- ④BERINGの腕時計が好きです。
- ⑤ラーメン派です。
- ⑦一緒に頑張りましょう!



澤田 悠賀 先生 (理科／兵庫県出身)

- ①生涯賃金が3億円と聞いたことがあります、5億円欲しいです。
- ②よく読む雑誌はないのですが、漫画を読むのは好きです。漫画の中ではスラムダンクが一番好きなので、好きな作家は井上雄彦さんです。
- ③優柔不断なところです。買い物に行ったときにすごく時間がかかるタイプです(笑)
- ④IL BISONTE (イルビゾンテ)
- ⑤ラーメン派です。豚骨ラーメンが好きです。
- ⑥人生はたった1度しかないので、今という時間を使いなでください。



浦田 和喜 先生 (英語／千葉県出身) 英名: John Torikian

- ①3000兆円。
- ②雑誌は読みません。作家はウイリアム・シェイクスピアや、チャールズ・ディキンズが好きです。
- ③物忘れが多いです(笑)
- ④H&M やnico and...
- ⑤ラーメン! 醤油とんこつラーメン、二郎系ラーメン、家形ラーメン、油そばなど、濃い味のラーメンやニンニクの効いたラーメンが大好物です。
- ⑥Be gentle. (親切であれ。) 他人に親切にすると、きっといつか自分に返ってきますよ。



大根田 梨乃 先生 (日本語／埼玉県出身)

- ①2000万円(老後の貯蓄に)
- ②よく読む雑誌は「日経WOMAN」。Kindle版手に毎月10冊以上は雑誌を読んでいます! 好きな作家は南房秀久さんと有川浩さんです。
- ③朝はなかなか起きられません…。④Chloé、Vivienne Westwood
- ⑤パスタ! 大好きです!!
- ⑥私も皆さんと一緒に勉強していきます! 英語でも中国語でも、もちろん日本語でも、どこかで私を見かけたら、気軽に話しかけてくださいね!



生徒編

まつだ とも
松田叶夢くん
(6年C組／高知県出身)



後輩たちに
残せるもの

僕にとって最後の高知県体。相撲部主将として臨んだ大事な試合に負けてしまい、インターハイ出場は露と消えた。3人だった部員は今年10人に増え、卒業を控えた僕は、後輩たちに残すべきものを模索しながら毎日を過ごしている。

175cm、142kg、小学校入学時45kg。周りから相撲を勧められたが「廻し姿が恥しい」と敬遠した。「まあ、一度だけ練習見に行こう」と父親に勧められ、足を運んだ地元の南海少年相撲クラブ…目の前の同級生らが泥だらけになりながらも笑顔で懸命に稽古に取り組む姿に、相撲に対する考えがごろりと変わった。小学3年生の時だった。

中学で高知県大会優勝、四国大会で3位に。でも快進撃は中学2年まで。全国大会を前にした中学3年の時に肩を脱臼して、相撲から離れた。

目標がなくなった僕は反抗期も重なり、両親に辛く当たり散らし、友達とけんかもしました。そんな僕に声をかけてくれたのが山本泰裕監督だった。「高校で一緒に相撲をやり直そう」。親に済まない気持ちも芽生え始めていたので、僕は心機一転、明徳の寮生活を始めた。

相撲の魅力は引き分けのない、潔さだと思う。もどかしさと無縁のスポーツなのだ。新入部員には大先輩・朝青龍をほうふつとさせる高1、中1のモンゴル出身生徒もいる。元気いっぱいの彼らを前に、僕は今日も「後輩たちに残せるもの」を追い求めている。

第31回 リレーエッセー

「いただきますッ！」

一人暮らしをしていると、何に言っているのか、誰に言っているのか意識せず、私は習慣としてただ口にしているだけでした。

「箸とらば 天土神の御恵み 君と御親の 御恩味わう」
明徳に来て、朝食前の礼儀がこれほどしっかりしていることに驚き、ハッとさせられた記憶があります。

最初は何となく真似をしていたのですが、生きるために命の糧をいただいてること、それは決して自分の力だけで得られるものではないことを次第に感じようになりました。明徳には日本各地、世界各国から生徒が集結しています。みんな食事に対して多種多様な考えを持っているはずです。たくさん食べること、好き嫌いしないこと、マナー等々。

また、食前の礼儀のない家庭、決まった形式のない国など様々でしょう。
しかし、みんな命の糧をいただきます。明徳の作法を真似することで、徐々に芽生える感謝や、思い出す気持ちがきっとあると思います。「感謝」を忘れないことは一番大切。毎食、長い言葉を唱えることや時間をかけることは難しいですが「いただきます」のひと言をただの習慣としてではなく、感謝を込めて捧げるのはいかがでしょうか。きっと、自分の命に大勢の人が関わっていることを感じられると思います。

たしろ めいこ
田代芽子先生
(情報科教諭／福岡県出身)



命の糧

先生編

第4回

たんぽぽ 教室 紙上参観



授業 英語
対象 高校英語(本校)
担当 川崎新也 先生

授業はできる限り生徒と対話しながら、興味が湧くような授業を心がけ、次の4つを目標にしています。

- 1.話を聞く雰囲気を作ること
- 2.中学英語の内容を復習すること
- 3.読める文章を一文でも多く増やして、理解した英文を音読によって体に覚えさせること
- 4.他国の文化を受け入れる心を作ること

特に重要視しているのは2と3です。最近あるクラスで中学の復習として、不規則動詞を覚え直すことを目標にしました。その際に朝食前の「箸とらば」や夕礼時に唱和する「少年老い易く…」などを例に、それらは覚えようとしなくても毎日声に出すことでも自然と暗記できていたことを認識させ、何度も何度も授業の中でリズムよく声に出することで暗記を意識せずに覚えさせました。

また授業の中で出合う英文全てを文法を通して理解させ、何度も何度も音読されることで、英語の基礎力を身につけています。スポーツも英語も、基本を身につけるには、とにかく正しい方法で何百回も反復するしかないと思います。生徒たちは、恥ずかしがらずに元気に音読してくれるので非常に授業がやりやすく、しっかりと取り組んでいる生徒は着実に力がついています。

最後に、お薦めの英語学習法に関する本を紹介します。國弘正雄著『英語の話しかた』(たちばな出版/2009)です。「反復練習」の重要性が書かれています。英語の学習方法に悩んでいる人はぜひ読んで下さい。書店になければお貸しします。



授業 英語特講：5年特進I・6年特進IIの選択

対象 コミュニケーション英語：4年英語・4日本語I・5年特進II・6年特進II

担当 ゼンスリンエスター先生



私は言語習得には、授業に興味を持たせ、練習を重ねることが能力向上の重要な要素だと確信しています。

コミュニケーション授業では、読み書きの技術に焦点を置き、現在形・過去形・品詞・前置詞等の文法を復習します。自立的な学習を促すために、まずは一人で取り組み、次に友達と確認します。もし疑問に思うことがあれば辞書で調べ、最後に私が回答を確認します。タイトルは「あなたの幼児期について教えて」のような取り組みやすい題材を選び、エッセーを書かせたりもします。

スピーチ授業では、プレゼンテーションとクリティカルシンキングスキル(情報や知識を鵜呑みにするのではなく、複数の視点から分析する能力)の訓練に重点を置いています。最初の目標は「壇上に立つ自信をつけること」。立ち方、アイコンタクト、声の大きさなどを細かくチェックします。

授業の最初は全員1分間の自己紹介から始めており、説得力のあるスピーチを目指します。基礎が完成したら即興スピーチをさせます。「アイスクリーム」「テクノロジー」など身近なテーマでの1分間スピーチです。討論しやすいテーマとして「携帯電話をクラスに持ち込んでもいいか?」のような問題を出し、生徒間で議論を闘わせる訓練にも取り組んでいます。



高校県体結果

(敬称略)

第72回高知県高校体育大会が5月25~27日、春野運動公園などに46校5539人の選手が参加して開催され、31競技で熱戦を展開。明徳義塾は多くの競技で好成績を収めました。

『響かせろ 我らの魂 南の空へ』をスローガンに7月24日~8月20日、鹿児島など南九州4県を主会場に開催される「感動は無限大 南部九州総体2019」(インターハイ)に、明徳義塾は今年も大選手団を送り込みます。

また、高知県中学校体育大会も7月20~24日の日程で開催されました。



●ソフトテニス(男子)

団体優勝

個人優勝(大崎佳也・南部優斗)

●ソフトテニス(女子)

団体 優勝

個人優勝(岡崎あゆみ・清本百華)

●硬式野球

優勝

●卓球(男子)

団体優勝

シングルス優勝(手塚峻馬)

ダブルス優勝(藤木大輔・手塚峻馬)

●卓球(女子)

団体優勝

シングルス優勝(岡田琴菜)

ダブルス優勝(岡田琴菜・高田菜々美)

●相撲

体重別

80kg級優勝(麻田優人)

●空手道(男子)

団体組手優勝

個人形優勝(井上颯人)

個人組手優勝(崎山修羅)

●空手道(女子)

団体組手優勝

個人形優勝(福永愛唯)

個人組手優勝(笠原絆来)

●ウェイトリフティング(男子)

団体優勝

61kg級優勝

孟思成(モウシセイ)

81kg級優勝

勘天海(カンテンカイ)

89kg級優勝

葉匡宣(ヨウキョウギ)



編集後記

♥ジャニー喜多川さんの訃報を伝えるテレビニュースで、ジャニーさんが事務所所属のタレントたちに残した言葉が報道されていました。その中の一つ「私は君に10を与える、君は1を返してくれればいい」「その1は挨拶だ」と言ったそうです。それを聞いて改めて挨拶の大切さを思い知ったと同時に、10を与えられる懐の大きさに感動しました。私も明徳の生徒たちに、私なりの10が与えられるよう努力していきたいと思います。 (HIROKO)

♣「名伯楽」「梁山泊」「慧眼」「邂逅」。この読み方と意味は分かれますか。実は私が担当する『小論文』期末試験問題です。この熟語が載った新聞コラムを直前の授業で学習したこともあり、正答率は70%強。受講生のうち留学生が3分の2を占めていることをうと大健闘です。夏休みにはテーマ型小論文の力試しで「安樂死」の課題(1600字)を与える予定。生徒たちの「ウヒヤ～ツ(>_<)」という悲鳴が聞こえてきそうです。 (編集長)